

【別紙6 部門システム (5) インシデントレポートシステム機能一覧】

項番	大分類	中分類	小分類	要求仕様
1-1-1	医療安全システム	基本要件	基本要件	インシデントレポート作成・集計・管理業務と、統計・詳細分析業務について、トータルで支援できること。
1-1-2	医療安全システム	基本要件	基本要件	令和9年7月1日に確実に稼動するシステムであること。
1-1-3	医療安全システム	基本要件	基本要件	厚生労働省(医療機能評価機構)のヒヤリ・ハット収集事業に準拠した項目を画面から入力できること。
1-1-4	医療安全システム	基本要件	基本要件	当院が導入を予定している電子カルテシステムの端末に相乗りできること。
1-1-5	医療安全システム	基本要件	基本要件	電子カルテシステムにログインした状態から、パラメーターを受け取ることで、職員はID、パスワードの入力なしでシステムのメニューを表示できること(SSO起動：シングルサインオン)。
1-1-6	医療安全システム	基本要件	基本要件	電子カルテシステムと、職員情報(氏名・ID・所属・職種情報等)や患者情報(氏名・ID・性別・年齢情報等)の連携ができること。
1-1-7	医療安全システム	基本要件	基本要件	本システムログイン時に、新着情報(差戻し・未読レポート件数情報等)を表示できること。
1-1-8	医療安全システム	基本要件	基本要件	詳細分析機能については、医療現場で実績のある分析機能(RCA)が備わっていること。
1-1-9	医療安全システム	基本要件	基本要件	同等規模の施設への導入実績が豊富にあること。
1-2-1	医療安全システム	基本要件	レポート作成・報告機能	システムの運用の基本構造は、報告者・各部署管理者・医療安全管理者の3層構造であること。
1-2-2	医療安全システム	基本要件	レポート作成・報告機能	厚生労働省(医療機能評価機構)のヒヤリ・ハット収集事業のフォーマットに準拠した形式でインシデントレポート作成ができること。
1-2-3	医療安全システム	基本要件	レポート作成・報告機能	以下の入力項目を有し、且つ、発生日・報告日で管理できること。・発生日時、発生場所、事故レベル、報告者所属部署、当事者情報(職種・経年数・所属部署・部署配属年数・勤務時間)、患者情報(ID・年齢・性別・疾患名・診療科)
1-2-4	医療安全システム	基本要件	レポート作成・報告機能	報告者情報(報告者名・所属部署)は、ログイン情報にて自動で入力できること。
1-2-5	医療安全システム	基本要件	レポート作成・報告機能	報告者が当事者である場合と、発見者である場合の両方に対応できること。
1-2-6	医療安全システム	基本要件	レポート作成・報告機能	関係した患者情報については、2人まで入力できること。
1-2-7	医療安全システム	基本要件	レポート作成・報告機能	インシデントの種類(何が発生したか)について、同項目はマスタ登録できること。
1-2-8	医療安全システム	基本要件	レポート作成・報告機能	電子カルテシステムはサーバを二重化したDual構成とすることに加えて、ストレージについても冗長構成を取り、システムの堅牢性を確保すること。
1-2-9	医療安全システム	基本要件	レポート作成・報告機能	インシデントレポートの一時保存ができ、複数回に分けてレポート作成ができること。
1-2-10	医療安全システム	基本要件	レポート作成・報告機能	報告済みのインシデントレポートは、修正ができないように制限がかかること。なお、参照や印刷はできること。
1-2-11	医療安全システム	基本要件	レポート作成・報告機能	入力された内容を印刷できること。また、A4用紙1枚に印刷できること。
1-2-12	医療安全システム	基本要件	レポート作成・報告機能	病院内での情報収集の流れにおいて、「報告」「差戻し」「再報告」「承認」の一連の運用業務フローをシステム上でシームレスに操作できること。
1-2-13	医療安全システム	基本要件	レポート作成・報告機能	報告者は、自身が作成しているレポートを一覧画面にて確認できること。
1-2-14	医療安全システム	基本要件	レポート作成・報告機能	入力項目の必須や任意を設定できること。必須設定された入力項目については、入力画面上にて項目名称を赤文字で表示できること。
1-2-15	医療安全システム	基本要件	レポート作成・報告機能	レポートを報告する際に、必須設定されている項目で未入力が残っている場合は、報告者に分かりやすく、全ての未入力項目を一覧表示できること。
1-2-16	医療安全システム	基本要件	レポート作成・報告機能	「編集集中(作成途中)」で滞留している報告書に対して、一定期間経過後、自動報告される機能を有すること。
1-3-1	医療安全システム	基本要件	レポート管理機能	報告された情報は、リアルタイムで一覧表示画面に表示できること。
1-3-2	医療安全システム	基本要件	レポート管理機能	一覧表示画面で、何が発生しているかを確認できること。「いつ」「どこで」「何を」について確認できること。
1-3-3	医療安全システム	基本要件	レポート管理機能	報告されたレポート内容を簡易な表示画面(1画面)で容易に確認(表示)できること。
1-3-4	医療安全システム	基本要件	レポート管理機能	報告されたレポート内容を簡易な表示画面(1画面)で表示でき、同画面にてレポートの表示切替えができること。
1-3-5	医療安全システム	基本要件	レポート管理機能	報告された情報の一覧表示機能を有し、報告されたレポートを絞り込んで表示できること。
1-3-6	医療安全システム	基本要件	レポート管理機能	報告されたレポート内容を印刷できること。また、1報告がA4用紙1枚に印刷できること。
1-3-7	医療安全システム	基本要件	レポート管理機能	所属長や医療安全管理者は、自身が「承認」したレポートを修正できないこと。ただし、参照や印刷はできること。
1-3-8	医療安全システム	基本要件	レポート管理機能	医療安全管理者が「承認」したレポートは、報告者名が自動的に匿名化できること。
1-3-9	医療安全システム	基本要件	レポート管理機能	レポートを報告者に差戻しできること。その際に、報告者へのコメント入力ができること。
1-3-10	医療安全システム	基本要件	レポート管理機能	事故発生状況を撮影した画像ファイル(JPEG・BMP)をレポートに添付や保存して管理できること。
1-3-11	医療安全システム	基本要件	レポート管理機能	「報告者」「管理者」間で情報(コメント)交換ができること。
1-3-12	医療安全システム	基本要件	レポート管理機能	集計データは、市販のソフトウェア(Excel)へファイル出力ができること。
1-3-13	医療安全システム	基本要件	レポート管理機能	入力項目の必須や任意の設定ができること。

1-3-14	医療安全システム	基本要件	レポート管理機能	管理者の一覧画面に表示される項目は、項目(列)単位で並べ替え(昇順・降順)ができること。
1-3-15	医療安全システム	基本要件	レポート管理機能	各部署管理者又は医療安全管理者の一覧画面にて、レポートの未読や既読を管理できること。
1-3-16	医療安全システム	基本要件	レポート管理機能	同一事象に対して複数の職員からレポートが報告された場合は、同一事象としてレポートのまとめができること。また、その際に報告件数と事象件数で、別々に件数管理ができること。
1-3-17	医療安全システム	基本要件	レポート管理機能	集計されたレポートに対して「発生期間」「報告期間」の期間や、「レベル」「発生場所」の項目を対象条件に設定した検索ができること。
1-3-18	医療安全システム	基本要件	レポート管理機能	集計されたレポートに対して「発生期間」「報告期間」の期間や、「レベル」「発生場所」の項目を対象条件に設定したグラフ作成ができること。
1-3-19	医療安全システム	基本要件	レポート管理機能	グラフ化された数値から、対象となるレポートの一覧画面へ遷移でき、且つ、レポート内容を表示できること。
1-3-20	医療安全システム	基本要件	レポート管理機能	毎月作成するようなグラフに対して管理者個別に定型パターンとして登録できること。また、登録されたグラフは一括出力ができること。
1-3-21	医療安全システム	基本要件	レポート管理機能	各レポートに対して解決や未解決等のフラグ設定ができ、一覧表上で、設定情報を確認できること。
1-3-22	医療安全システム	基本要件	レポート管理機能	各レポートに対する他管理者の閲覧状況が確認できること。
1-3-23	医療安全システム	基本要件	レポート管理機能	未報告一覧画面にて、現場で作成途中のレポートを確認できること。
1-3-24	医療安全システム	基本要件	レポート管理機能	「転倒・転落入力」「患者様相談」等の専用入力タブ画面を設定できること。
1-3-25	医療安全システム	基本要件	レポート管理機能	入力タブ画面にて、ラジオボタン形式・チェックボックス形式・記述形式等の入力項目を設定でき、入力された内容は印刷出力の対象項目として設定できること。
1-3-26	医療安全システム	基本要件	レポート管理機能	入力タブ画面にて、ラジオボタン形式・チェックボックス形式・記述形式等の入力項目を設定でき、検索、集計の対象項目として設定できること。
2-1-1	医療安全システム	事例分析支援機能	基本機能	事例分析支援ツールは、医療事故分析手法「ImSAFER」と「VA-RCA」の両方による事例分析ができ、時系列事象関連図、背後要因関連図、対策評価表、P-mSHELLモデル等を使用できること。
2-1-2	医療安全システム	事例分析支援機能	基本機能	事例分析支援機能は、全ての電子カルテシステムの端末で使用できること。
2-1-3	医療安全システム	事例分析支援機能	基本機能	レポート作成時に入力された経過情報を時系列事象関連図のデータとして連携や反映できること。
2-1-4	医療安全システム	事例分析支援機能	基本機能	時系列事象関連図や背後要因関連図等、事例分析した結果を視覚的に分かりやすく画面上に表示できること。
2-1-5	医療安全システム	事例分析支援機能	基本機能	事例分析した情報が蓄積され、一覧表示できること。且つ、ほかの事例分析に活用(複製)できること。
2-1-6	医療安全システム	事例分析支援機能	基本機能	事例分析のデータ入力を行った際に、分析手法のどの手順を実施しているか画面に明示できること。
2-1-7	医療安全システム	事例分析支援機能	基本機能	分析手法の各手順について、手順のポイントとなるガイダンス(PDFファイル)を画面上から参照できること。
2-1-8	医療安全システム	事例分析支援機能	基本機能	事例分析データについて、作成者が閲覧設定(作成者のみ・所属部署内・院内全体)を管理できること。
2-2-1	医療安全システム	事例分析支援機能	時系列事象関連図	時系列事象関連図の基本的な標記を全て表現できること。
2-2-2	医療安全システム	事例分析支援機能	時系列事象関連図	時系列事象関連図は、縦方向(上から下へ)又は横方向(左から右へ)で時系列情報を入力できること。
2-2-3	医療安全システム	事例分析支援機能	時系列事象関連図	マウスのドラッグ操作にて容易な操作で矢印を任意に追加できること。なお、矢印の種類として、直線・クランクも選択できること。
2-2-4	医療安全システム	事例分析支援機能	時系列事象関連図	縦列をまとめて横方向に移動(列の入替え)でき、且つ、矢印の連結がそのまま維持できること。
2-2-5	医療安全システム	事例分析支援機能	時系列事象関連図	画面上に入力された情報(ノード)は、マウスのドラッグ操作で容易に画面上で移動ができること。
2-2-6	医療安全システム	事例分析支援機能	時系列事象関連図	時系列事象関連図を印刷できること。
2-2-7	医療安全システム	事例分析支援機能	時系列事象関連図	時系列事象関連図で入力されたデータをExcelファイルに出力できること。
2-2-8	医療安全システム	事例分析支援機能	時系列事象関連図	登場人物ごとに、列の背景色を設定できること。
2-3-1	医療安全システム	事例分析支援機能	背後要因関連図	背後要因関連図は、時系列事象関連図とデータ連携ができること。
2-3-2	医療安全システム	事例分析支援機能	背後要因関連図	背後要因関連図では、「問題点」「背後要因」「改善案」が色分けされ、階層構造で表示できること。
2-3-3	医療安全システム	事例分析支援機能	背後要因関連図	背後要因関連図では、背後要因を20階層以上入力できること。
2-3-4	医療安全システム	事例分析支援機能	背後要因関連図	背後要因関連図を印刷できること。
2-3-5	医療安全システム	事例分析支援機能	背後要因関連図	背後要因入力の支援機能として、背後要因パターン(事象発生のパターン、行動のエラーパターンなど)がテンプレート化され、複数パターン登録されていること。
2-3-6	医療安全システム	事例分析支援機能	背後要因関連図	背後要因パターンについては追加設定ができ、今後も最新情報が反映されること。
2-3-7	医療安全システム	事例分析支援機能	背後要因関連図	背後要因を入力する際、推定の漏れを防ぐためのツール(P-mSHELLなど)が活用できること。
2-3-8	医療安全システム	事例分析支援機能	背後要因関連図	背後要因関連図について、拡大・縮小して印刷できること。
2-3-9	医療安全システム	事例分析支援機能	背後要因関連図	背後要因関連図で入力されたデータをExcelファイルに出力できること。
2-3-10	医療安全システム	事例分析支援機能	背後要因関連図	改善案を考える際、支援機能としてツール(STEP4/Mなど)が活用できること。

2-3-11	医療安全システム	事例分析支援機能	背後要因関連図	一つの背後要因に対し、複数の改善案を紐付けできること。
2-3-12	医療安全システム	事例分析支援機能	背後要因関連図	行動分析に有効な行動分析シートを作成でき、背後要因と情報連携できること。
2-4-1	医療安全システム	事例分析支援機能	改善案の評価・決定・管理	入力された改善案を一覧画面で表示できること。
2-4-2	医療安全システム	事例分析支援機能	改善案の評価・決定・管理	改善案を評価するための判断基準(コスト・効果)を任意に設定できること。
2-4-3	医療安全システム	事例分析支援機能	改善案の評価・決定・管理	入力された評価結果(○・△)を基に、評価の参考となる合計点数を表示できること。
2-4-4	医療安全システム	事例分析支援機能	改善案の評価・決定・管理	改善策の採用や不採用情報を入力できること。
2-4-5	医療安全システム	事例分析支援機能	改善案の評価・決定・管理	採用された改善策の管理情報として、以下の情報を入力・管理できること。 。改善策の実施責任者 。実施期間 。実施後の評価
2-4-6	医療安全システム	事例分析支援機能	改善案の評価・決定・管理	改善策の評価や管理の一覧を印刷できること。
3-1-1	医療安全システム	是正管理機能	基本機能	報告されたレポートに対して、各部署管理者で是正管理書を作成できること。
3-1-2	医療安全システム	是正管理機能	基本機能	是正管理画面では、是正情報・開始日付・評価日付の項目を入力できること。
3-1-3	医療安全システム	是正管理機能	基本機能	是正管理画面では、是正処置の実施や評価について、複数回(PDCA管理)の入力管理ができること。
3-1-4	医療安全システム	是正管理機能	基本機能	対象レポートを参照しながら、必要な情報入力が行えること。
3-1-5	医療安全システム	是正管理機能	基本機能	医療安全管理者は、是正一覧画面で院内の各部署での実施状況を把握できること。
3-1-6	医療安全システム	是正管理機能	基本機能	是正一覧画面から入力データをExcelファイル形式で出力できること。
3-1-7	医療安全システム	是正管理機能	基本機能	是正一覧画面上にて、各是正管理で入力されている評価日が近づいているデータを分かりやすく表示できること。
3-1-8	医療安全システム	是正管理機能	基本機能	是正管理書を印刷できること。
4-1-1	医療安全システム	情報共有機能	電子掲示板機能	医療安全管理者が自由に書き込みできること。
4-1-2	医療安全システム	情報共有機能	電子掲示板機能	閲覧対象者を以下の項目で指定できること。・全職員、所属部署、職種、グループ
4-1-3	医療安全システム	情報共有機能	電子掲示板機能	動画を含めたファイルを添付できること。
4-1-4	医療安全システム	情報共有機能	電子掲示板機能	掲示期間を設定できること。
4-2-1	医療安全システム	情報共有機能	院内情報周知機能	報告されたレポートは、医療安全管理者の判断にて職員が閲覧可能な状態で公開できること。
4-2-2	医療安全システム	情報共有機能	院内情報周知機能	公開対象者を以下の内容で指定できること。・全職員、所属部署、職種、グループ
4-2-3	医療安全システム	情報共有機能	院内情報周知機能	公開されたレポートは、自動で報告者名が匿名化されること。
4-2-4	医療安全システム	情報共有機能	院内情報周知機能	公開期間を設定できること。
4-2-5	医療安全システム	情報共有機能	院内情報周知機能	公開されたレポートを印刷できること。
4-2-6	医療安全システム	情報共有機能	院内情報周知機能	公開されたレポートに意見等のコメントを書き込めること。また、書き込まれた内容を管理者側で確認できること。
4-2-7	医療安全システム	情報共有機能	院内情報周知機能	管理者は、公開対象者の閲覧状況を確認できること。
4-3-1	医療安全システム	情報共有機能	ファイル掲示機能	マニュアルなど、現場で参照・印刷するようなファイルを誰もがアクセスできる場所に掲示できること。
5-1-1	医療安全システム	任意テーマ報告機能	基本機能	日常業務における「気づき」や「業務改善」の情報を各利用者から医療安全管理者に情報提供できること。
5-1-2	医療安全システム	任意テーマ報告機能	基本機能	提供された情報に対して医療安全管理者から利用者にフィードバックできること。
5-1-3	医療安全システム	任意テーマ報告機能	基本機能	未読・既読の管理ができること。
5-1-4	医療安全システム	任意テーマ報告機能	基本機能	一覧画面から入力データをExcelファイル形式で出力できること。
6-1-1	医療安全システム	医療事故調査制度対応	基本機能	医療事故調査制度に対応した入力フォームが用意されていること。
6-1-2	医療安全システム	医療事故調査制度対応	基本機能	入力された情報を印刷できること。
6-1-3	医療安全システム	医療事故調査制度対応	基本機能	入力された情報をExcelファイルに出力できること。
7-1-1	医療安全システム	システムマスタ管理機能	基本機能	管理者のアカウントやパスワードは、システム画面内から容易にメンテナンスできること。
7-1-2	医療安全システム	システムマスタ管理機能	基本機能	閲覧権限設定は移動後に柔軟に変更でき、院内管理者にて編集できること。
7-1-3	医療安全システム	システムマスタ管理機能	基本機能	入力項目の必須や任意を設定できること。

8-1-1	医療安全システム	教育訓練	基本機能	システム導入後、機能として備わっている詳細分析ツールを有効に活用するための分析手法(ImSAFER)勉強会について、職員向けに実施できること(なお、研修会にかかる費用は都度調整とする)。また、本勉強会については、他施設での豊富な対応実績があること。
-------	----------	------	------	--